

平成23年度個別施策ヒアリング資料(優先度判定)【経済産業省】

施策番号	27125	施策名		新エネルギーベンチャー技術革新事業			
新規／継続	継続	領域	グリーン・イノベーション	国際的位置付け	上位	AP施策	
競争的資金		e-Rad	○	社会還元			
施策の目的及び概要	グリーンイノベーションの推進と低炭素社会の実現に向けて、中小・ベンチャー企業等の保有する潜在的技術シーズを活用した技術開発の推進を支援するとともに、新事業の創成と拡大等を目指した事業化・ビジネス化を支援する。						
達成目標及び達成期限	最終フェーズ終了後5年目以降の継続的な新エネルギー導入普及に向けて、新エネルギー分野で導入普及のボトルネックとなっている周辺技術、関連技術等のテーマの推進を強化し、ナショナルプロジェクト等で推進している開発テーマとの補完関係を築き、効率性を高め、技術開発成果を具体的な事業化に結びつける。						
研究開発目標及び達成期限	高効率・低コストな新エネルギー技術を着実に推進することにより、新エネルギーの普及拡大が図られ、エネルギー基本計画(平成22年6月)における再生可能エネルギーの導入量(2020年までに一次エネルギー供給に占める割合10%)に貢献する。						
23年度の研究開発目標	本施策により、平成23年度中に、 ・フェーズA(FS) ・フェーズB(基盤研究) ・フェーズC(実用化研究開発) を公募により委託先を選定して実施する。また、前年度に実施した件名について、ステージゲート評価による絞り込みを行い、フェーズ2(研究開発)、フェーズB(基盤研究)を実施する。						
施策の重要性	新エネルギーの導入普及に向けた各種技術課題の解決につながる潜在的技術シーズを保有している中小・ベンチャー企業が、確実に技術開発成果を商用利用・普及促進に結びつけることで我が国の競争力強化が達成できる可能性が高い。そのため、本施策で取り組んだ技術開発及びその成果を活用した新事業の育成を通じて、経済や雇用を活性化させることにつながる可能性が高く、重要な施策である。						
実施体制	研究開発主体は公募により決定。本研究開発に合わせ、産学官の連携体制により実施。 得られた成果は中小・ベンチャー企業、もしくは大学発ベンチャーが実用化・普及の担い手となる予定。						
H22予算額(百万円)				H23概算要求額(百万円)			
1,600				1,600			
独立行政法人名(運営費交付金施策のみ)				NEDO			
H23概算要求額の内訳	人件費:692 (研究者の内訳等を明記。主任研究者費220、研究員費341、補助員費98) 機械装置費:517 交通費、消耗品、外注費:216 その他(公租公課等):175 —						
期間	H19～H27			資金投入規模(億円)		110	
これまでの成果(継続のみ)	一部の終了事業者については起業し、ビジネス展開に向けた研究開発が進行中。また他事業者も、メーカー等へのサンプル出荷や、海外VCからの投資を受ける等して研究開発を展開中。						
・昨今の再生可能エネルギー分野における全世界の投資額が増額傾向にあり(2007							

社会情勢・技術の変化(継続のみ)	年比6%増1190億ドル)、エネルギー分野における研究開発等の各種取り組みは活発化している。特に我が国においては、グリーンイノベーションの推進と低炭素社会の実現に向けた一層の競争力強化が求められている状況にある。 ・我が国に占める中小企業は、全体の99.7%であり、経済の原動力と言える。これら中小・ベンチャー企業の技術力を活用し、具体的な商用利用・普及促進に結びつけることで、イノベーション創出に結びつく可能性が極めて高い。		
昨年度優先度判定(継続のみ)	優先	優先度判定時の指摘への対応(継続のみ)	・早期の再生可能エネルギーの導入普及の実現に向けて、技術動向、市場動向等を調査・検討し、ベンチャー・中小企業の保有する技術シーズだからこそ解決可能な技術課題・テーマ例を公募時に提示した。 ・我が国の潜在的技術シーズを積極的に発掘し、本施策の活用を周知するため、公募時期のみならず、全国各地での事業説明会等での広報活動を行うとともに、事業者に対する個別相談対応等を積極的に行った。また、公募時における説明会は、地方経済産業局と連携し、全国各地で実施した。 ・中小・ベンチャー企業の保有する技術シーズを具体的な事業化に結びつけるために、技術開発に付随する知財戦略、経営戦略等の各種周辺支援の充実を図った。また、ベンチャーキャピタル、商社、メーカー等、事業化におけるパートナーとの出会いの場の一環としてのビジネスマッチング会を開催した。
国民との科学・技術対話推進への対応(対象施策のみ)	アウトリーチ活動実施の具体化に向け検討中		